

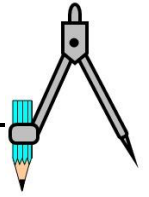


「若どり」

第10号

◎ からだをつくる ◎ 心をみがく ◎ わざを練る

コンパスの罪 副校長 河村 明彦



私の中学生時代の友人の話です。名前はアキオと言ひ、中3の頃ですが身長170cm以上はあったと記憶しています。私は当時体は小さく、彼と私はクラスメートから「大きいアキ」、「小さいアキ」とあだ名で呼ばれていました。大きいアキとは小学校以来9年間同じ屋根の下で一緒に学んできました。いつの頃からか二人の身長差はあまりにも大きくなっていました。彼はあまり動作は機敏ではなく、運動も苦手そうでしたが、同じ剣道部に所属していました。話し方はゆっくりで一人でぶつぶつと口ごもることが多く上級生や同級生からはよくからかわれました。剣道の練習の時は声が小さく、先輩からはいつも怒られました。そんな時は、先輩から腕立て伏せやかかり稽古などを他よりも多い回数だけやらされたのです。小さくてすばしっこい私は、いつも調子よく大きいアキの背中に隠れて、先輩たちの視線から逃れながらうまく立ち回っていました。しかし、私は大きいアキとはとても気が合うと思っており、彼といると安心した気持ちになりました。休み時間には彼の広い背中にふざけて飛び乗ったりしました。彼は嫌がりもせず優しい笑顔で返してきました。

3年生の定期考査のときのことで。数学の問題で三角形の外接円を作図する問題が出ました。事前にコンパスを持参するよう言われていました。当時学校で一括購入されたもので皆同じものを使っていました。テスト前の休み時間にトイレから座席に戻ると自分の座席のそばにコンパスが落ちていました。自分のものと思い込んで拾いました。そうこうしているうちに数学の先生が入ってきてテストが始まりました。始まるやいなや、直ぐ私の後ろに座っていた大きいアキが「先生っ！」と声を上げました。先生は「どうした？」と怪訝そうに聞き返すと、「コンパスがありません。」「だったら、コンパスなしでやりい。」と取り合うこともなく進めてしまいました。彼はよく忘れ物をして叱られることがありました。周りのクラスメートもクスクス笑いながら、また忘れ物かよと言った感じであきれていました。私も、大事な試験に何やってんの、と思ひながら、後は気にもかけず問題を解くことに専念しました。答案が返ってきて彼は答案を見せてくれました。コンパスを使ったように綺麗に手描きをして作図していましたが、得点にはなっていませんでした。彼は肩をすくめてニコニコしていました。

彼は小学生のときに電力会社に勤めていたお父さんを仕事上の事故で失くしていました。彼は普通高校には進学せず、電力会社が設立した企業内学校

へ進学しました。普通高校よりも試験日程が早く、合格すると卒業式の翌日には別れを惜しむ間もなく大阪へ発ってしまいました。県立高校の入試は卒業式の後にありました。私は入試の前日、試験に持っていくものを準備しました。入試には定規とコンパスが必要でした。私はいつもの通学用カバンの中を漁り、コンパスを探しました。すると全く同じコンパスが2つ出てきたのです。なぜ2つもあるのだろうと暫くきょんとしていましたが、はっと凍りつきました。ようやくあの定期考査のときのことを思い出したのです。自分のものと思い込んでいたコンパスは大きいアキのものだったのだ。

中学校卒業後、お互い社会人になり同窓会も開かれましたが、再開がなかなか叶いませんでした。何十年かしてある夏、私の母からアキオが病気で入院中であることを知らされました。胆嚢に癌が見つかったというのです。私は必ずお見舞いに行きたいと思いました。あのときのコンパスを持って詫びようと思ったのです。病床で彼に暫くぶりに再開したとき、あの背中が大きくてふくよかなアキではありませんでした。彼は私に会えたことをとても喜んでくれました。ひとしきり中学生時代の話をした後、あのコンパスのことを告白しました。彼はコンパスを手にとりまじまじと眺めながら、「そんなことあったん？」と笑顔を崩さずつぶやきました。「おれ、中学生の頃よくからかわれとったけど、アキにいじめられたって思ったことないも。」彼は優しくそう返してくれました。中学生の時に見せたあの穏やかな笑みが一瞬垣間見えました。同時に自分は彼に比べて何て未熟な中学生だったんだろうと胸が裂けるようでした。

その後私は東京に戻りました。大きいアキは約2ヵ月後自宅で息を引き取りました。享年47歳でした。私は時々彼のことを思い出します。コンパスの間違ひは間違ひではなく、私の罪。私は確かに彼が好きでした。しかし周囲の彼に対する見方に影響されているところがあった。だから、自分の間違ひに気付かなかったと思っているのです。加害意識は全くなかったにせよ、私がアキに対して一方的に抱いていたイメージや欲求が結果的に罪となったのです。

いじめは他の生徒が行う心理的または物理的な影響により当該生徒に心身の苦痛を感じさせている行為として定義されています。私はいじめる行為は特別なものではなく、普段の相手に対する一方通行的な見方や関わりによって既に芽が出ているものだと思います。相互の豊かなコミュニケーションが成立し日々相手を思いやれる環境がその芽を摘み取るものであり、学校の使命だと私は思っています。

2年生スキー教室

できた! やれた! をお土産にして

2月13日から15日まで2年生の移動教室を実施しました。日本海側は豪雪が続く中、また八中近隣小、中学校がインフルエンザで学級閉鎖等になっている状況の中、2年生の一行は2泊3日のスキー教室を無事に終えることができました。



1日目のゲレンデはやや吹雪いていましたが、2日目以降は真っ青な空の下、日差しを浴びての実習ができました。3日目には初心者生徒もかっこよく斜面を滑降していました。多くの生徒が「もっとやっていたい」と名残りを惜しみながら、湯の丸高原の白銀の世界に別れを告げられました。



いじめ対応の八中の取組

本校ではいじめ防止対策推進法に基づき、「いじめ防止基本方針」を定めています。これには、いじめ防止への基本姿勢、校内組織の設置、未然防止と早期発見、重大事態への対処、教育委員会や関係機関等との連携、保護者への連絡と支援・助言等を示しています。

いじめ防止には、未然防止と早期発見が重要ととらえ、また学校が組織的に対応をしていくことが肝要であると考えています。八中では管理職と生活指導主任を中心に7名からなるいじめ対策委員会を設置し、情報共有と同時に対応策について協議しながら、具体的な手立てを組織的に行うこととしています。いじめは被害状況や加害行為が表にはなかなか見えにくいことから、年3回のいじめアンケートの実施や担任による面談、スクールカウンセラーによる新入生全員面接も実施しています。学校生活において良好な人間関係を築いていくために、困っている生徒、助けを求めている生徒のサインを見逃さない努力を今後も継続してまいります。

お子様のことで心配なことがありましたら学校へ相談してください。ご家庭と連携を深めながら生徒の健全な成長を支えてまいります。

同じ意識をもっていただき、学校と家庭で協力して具体的なサポート体制を作っていきたいと考えています。

生徒アンケート集計結果より

今年度も12月に実施した生徒アンケートを集計しグラフ化した結果を掲載しました。学年が一つ上がって著しく変化があったのが、進路学習への意識の高まりです。(項目9) 職業や上級学校に関わる調べ学習等、3年間で段階的に進められている進路学習を今後も着実に実施していきたいと思えます。

あいさつについても(項目3) 昨年度より向上しています。しかし、これについてはほぼ100%になるよう目指したいと思っています。

課題としては、生徒会や委員会活動への参加意欲(項目12) が6割程度で低迷しています。ボランティア活動も含めて(項目20) 自分自身を他のために活かす体験にもっと貪欲に取り組ませたいところです。あいさつや友達との関わりも思いやる力も、そしてさらには学習に対する意欲も、それに連動して向上させていく要素を育てていくものだと思っています。校内の自治活動や地域で提供していただいている様々なボランティア活動にしっかりと目を向けさせ、それに関わる意義や価値を考えさせながら、より多くの生徒がそれに取り組んでいけるようにしていきたいと考えています。

東京都美術展覧会

2月13日～18日の間、上野公園にある東京都美術館において都内小学校から高等学校までの児童、生徒の



優れた作品を展示した「東京都公立学校美術展覧会」が開催されました。中野区を代表して厳選の上、本校からは右の生徒らの作品が出品されました。



作品展示の様子

東京駅伝大会

2月4日（日曜日）、東京スタジアムにおいて第9回中学生「東京駅伝」大会が今年も開催されました。中野区代表選手として午前の女子の部では2年 河合 玲奈さん、午後の男子の部では同じく 井上 旺大くんが走りました。



女子の部スタートの様子

3月予定

- 3月 6日（火）3年救急救命講習会
保護者会・校内作品展
- 3月 8日（火）3年遠足
- 3月 9日（金）3年性教育講話
- 3月10日（土）スプリングコンサート
13:00-（八中体育館）
※吹奏楽部出演

東京都美術展覧会出品生徒

書写の部

1年 成嶋 浩希くん 3年 篠 枝里香さん
美術作品の平面作品（古都の寺社仏閣スクラッチ）

3年 坂口 愛花さん 3年 周 文くん
3年 辻 佑人くん 3年 山家 泉美さん
美術作品 立体作品（オリジナル時計）

3年 佐藤 弘乃さん 3年 山家 泉美さん
3年 中根 七紬さん 3年 布川 蓮くん

技術科作品（文鎮）

2年 小川 睦生くん 2年 松本 駿希くん

2年 山田 雄義くん 2年 河合 玲奈さん

2年 樽田 保潤さん 2年 小池 莉羅さん

2年 小俣有里果さん 2年 坂東 礼菜さん

2年 福原はるぎさん 2年 實島 理子さん

2年 村井 清恵さん 2年 小谷 優斗くん

2年 グエンりなさん 2年 蛭海 青さん

家庭科作品（ブックカバー）

1年 平良 芹菜さん 1年 田中みいなさん

家庭科作品（エプロン）

2年 小川 菜菜さん 2年 黒木 桃海さん

家庭科作品（アニマルボール）

3年 辻 佑人くん 3年 光部 綺音さん

3年 佐藤 弘乃さん 3年 坂口 愛花さん

表彰

第9回中学校「東京駅伝」中野区代表

男子第3区出場 2年 井上 旺大 くん

男子2km の部（7分05秒）

女子第12区出場 2年 河合 玲奈 さん

女子2.5km の部（9分39秒）..

東京都防災ノート活用週間防災標語コンクール

入選 1年 田中 しほ さん

「地域の輪 災害時にも 役に立つ」

中野区卓球冬季研修大会 シングルス の部

1位入賞 1年 坂口 野乃子 さん

3位入賞 1年 篠 実希香 さん

5位入賞 1年 飯田 結之助 くん

3月16日（金）卒業式

卒業を祝う会

3月18日（日）中野ランニングフェスタ

9:00-12:00 男女2チーム出場

3月23日（金）平成29年度修了式

3月26日（月）春季休業日

